

フィリピン・フィールド便り

2024年7月



2023年1月より外務省のJPO派遣制度を通じて、UNFPAフィリピン事務所にてパートナーシップと資金調達を担当するプログラムアナリストとして勤務している神田萌美と申します。フィリピン・フィールド便りを通じて、フィリピンでの活動についてお伝えしていきます。



神田萌美（カンダ メグミ）

国際基督教大学教養学部卒業後、London School of Economics and Political Scienceにて修士号（MSc. Gender, Development and Globalisation）を取得。その後、UNICEFミャンマー事務所、有限責任監査法人トーマツ、デロイトフィリピン事務所にて勤務後に、2023年1月より外務省のJPO派遣制度でUNFPAフィリピン事務所に勤務。

1. フィリピン

フィリピンは、アジア地域で最も急速に成長している経済の一つで、2022年には7.6%の成長率を達成し、過去46年間で最高となりました。一方で、2023年のWorld Risk Indexによると世界一災害リスクが高い国でもあり、年の半分ほどは雨季であることから、常に自然災害の危険性と隣り合わせです。

また、ミンダナオでは長年の紛争の末、2019年にバンサモロ暫定自治政府（BTA）が発足し、現在、2025年のバンサモロ自治政府設立に向けた準備が進んでいます。

対フィリピンODA額を見ると、国別では日本が全体の3割を占めており、20年以上にわたって最大の援助国として、フィリピンに支援を提供しています。

データで知るフィリピン

人口 1億900万 妊産婦死亡 144/100,000

若者（10-24歳） 25% 家族計画の満たないニーズ

出生率 1.9 ↓ (2017年の2.7より低下) 既婚女性 12% 未婚女性 42%

若者の妊娠 (15~19歳) 25/1,000 GBVを経験した女性 18.7%



2. UNFPAフィリピン

UNFPAフィリピン事務所では、2024年より新たな5か年計画である第9次国別プログラムを開始しました。予防可能な妊産婦死亡をなくすことに重点を当て、若年妊娠の削減、家族計画の満たされていないニーズへの対応、そしてジェンダーに基づく暴力と児童婚等の有害な慣習の根絶に取り組んでいます。

また、フィリピンは台風等の自然災害による甚大な被害を毎年受けています。自然災害は、女性や少女の望まない妊娠やGBV件数の増加等と密接に関わっているため、UNFPAでは、災害に迅速に対応するための人道支援も行っており、見過ごされがちな女性や少女の災害時のニーズに対応する医療・保護サービスや物資の提供も実施しています。

また、コタバトに位置するサブオフィスでは、紛争が続いていたバンサモロ地方の復興への支援も提供しています。元女性戦闘員の社会復帰支援やWomen Friendly Spaceを通じたコミュニティレベルの女性・少女のエンパワーメント等多岐にわたる業務を実施しています。

3. 仕事内容

私は、JPO派遣制度を通じて、UNFPAフィリピン事務所の戦略的パートナーシップと資金調達を主に担当しています。各国ドナーやパートナーとのリレーション構築、プロポーザル作成、レポート作成、資金調達・パートナーシップ戦略の策定等に取り組んでいます。フィリピン事務所の代表直下で、代表のハイレベル会議のサポートやパートナーシップに関する分析業務も行っています。

JPO派遣制度は研修の機会も充実しており、2023年には、UNFPA各国事務所に所属するJPOを対象とした研修がニューヨーク本部で行われました。5日間に渡り、各国のJPOと交流できたことは、ネットワーキングを行う上でも非常に役に立ちました。

日本政府よりJPOに与えられる研修費を活用して、ドイツにある国連スタッフカレッジ（UNSSC）で実施されている「Partnerships, Financing and Resource Mobilization for Sustainable Development」というコースも受講しました。UNFPA以外の国連機関のパートナーシップ担当者たちと専門性を高めることができ、資金調達やファイナンスに関する知見が広がりました。

その他、岸田総理夫人が来日された際にはフィリピンで活躍する日本人女性が参加する朝食会に参加したりと貴重な経験を多くいただいています。



Bangsamoro Autonomous Regionにある
Women Friendly Space視察の様子



主担当として携わったドナー会合
「Breakfast for Her」後の事務所メンバー



Out of School CSE（学校に通っていない
青少年向けの性教育）を実施するNGOの視察



UNFPA本部での研修中に立ち寄った
国連本部にて日本の旗を見つけました



岸田裕子総理大臣夫人との会合の様子